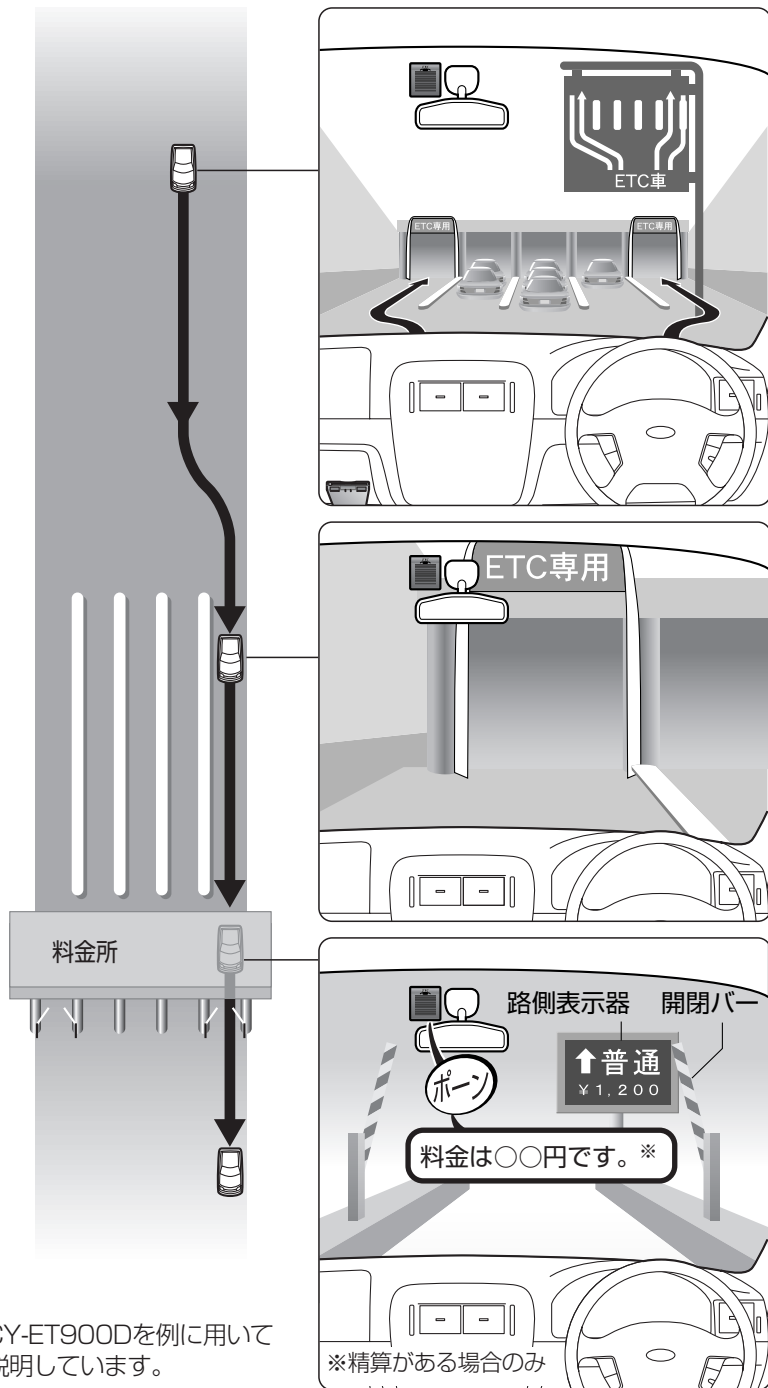


料金所を通行するとき



● CY-ET900Dを例に用いて説明しています。

※精算がある場合のみ

こんなときは通行できません

1 ETC車線に進入する。

- いつでも停車できる速度（時速20 km以下）で走行してください。
- 予告アンテナ（※31ページ）がある場合は、「ピッ」と案内されます。
- ETCカード未挿入お知らせアンテナ（※31ページ）がある場合、ETCカードが正しく挿入されていないと「ピー ETCは利用できません」と案内されます。
- ETCレーンの運用状況についての情報は、予告アンテナからは送られません。

「ピー ETCは利用できません」と案内されたら※

「ETC/一般」混在車線または一般車線に進入し、料金所の係員の指示に従ってください。

入口料金所で通信エラーがあったにもかかわらず開閉バーが開く場合があります。そのときは、出口料金所で開閉バーが開きません。料金所の「ETC/一般」混在車線または一般車線で停車し、料金所の係員に状況を説明し、指示に従ってください。

※予告アンテナ/ETCカード未挿入お知らせアンテナがある場合のみ

2 安全な速度を保ったまま、料金所に進入する。

- いつでも停車できる速度（時速20 km以下）で走行してください。

「ピー ETCは利用できません エラー〇〇」（※20ページ）と案内されたら

通信が正常に行われませんでした。

「ピー 停止してください」と案内されたら

停止情報を受信しました。
（料金所を通過できません）

料金所で停車し、料金所の係員の指示に従ってください。

- 事故の原因になりますので、絶対にバックしないでください。

3 開閉バーが開いたことと路側表示器を確認し、料金所を通過する。

↑ 普通
¥1,200 （表示例）

路側表示器に、料金などの情報が表示されます。

- 各種割引きで、料金が返還される場合があります。そのときは「払い戻し料金は〇〇円です」と案内されます。

開閉バーが開かない場合は

停車して料金所の係員の指示に従ってください。

路側表示器に停車の指示が出る場合は

停車して料金所の係員の指示に従ってください。

STOP 停車
係員対応

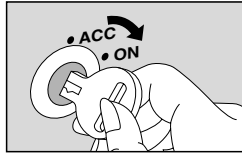
- 開閉バーが開いても、停車の指示が出る場合があります。
- エラーメッセージが案内されなくても、開閉バーが開かない場合があります。いつでも停車できる速度（時速20 km以下）で走行してください。

操作のしかた (CY-ET900D/KD)

準備

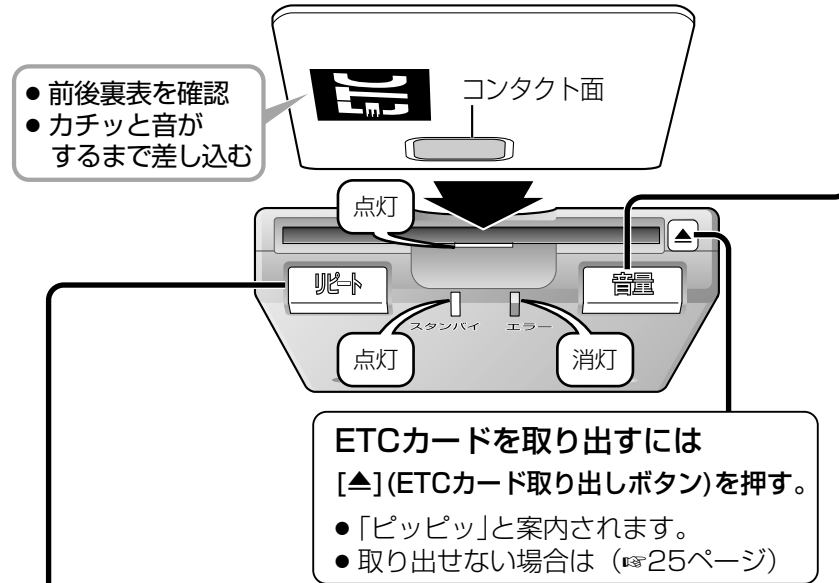
車のエンジンをかける。 (またはACCに入れる)

- 電源が入ります。
 - 電源オンインジケータ (青) が点灯します。
 - スタンバイインジケータ (青)、エラーインジケータ (橙) が約1秒点灯します。
 - 約20秒間カードを挿入しないと、「ピー カードが挿入されていません」と案内されます。*
 - カードを入れたまま車のエンジンを切ると、「ピー カードが残っています」と案内されます。*
- ※ 案内する/しないの設定ができます。(☞28ページ)



ETCカードを入れる

- 「ポーン ETCカードを確認しました」と案内されます。案内が異なる場合は (☞20ページ)



音声案内・案内音を聞きなおす

騒音などで案内が聞き取れなかった場合などに、聞きなおすことができます。

[リピート]を押す。

- 直前に出力した音声案内・案内音が再度案内されます。

警告

料金所では

利用履歴を確認しない



禁止

利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因になります。

注意

スタンバイインジケータ(青)点滅中は、ETCカードを取り出さない



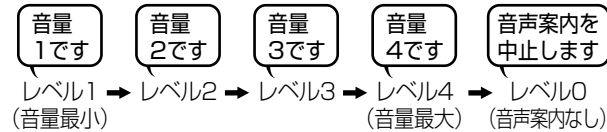
禁止

ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

音量を調整する

[音量]を押す。

- 押すごとに音量が切り替わります。(5段階)



スピーカー
(アンテナに内蔵)



お知らせ

- 音量レベル0に設定しているときでも、未挿入/抜き忘れ警告 (☞28ページ) および異常発生時は音量レベル2で音声案内を行います。

ETCカードの利用履歴を聞く

- ETCカードが挿入された状態で、**[リピート]**と**[音量]**を同時に押す。

- 最新の履歴が案内されます。
- 約2秒間操作しないと、通常の状態に戻ります。

- 案内中、案内直後に **[リピート]**を押す。 **■ 新しい履歴を聞くには [音量]を押す。**

- 押すごとに、古い履歴が1件案内されます。
- 押すごとに、新しい履歴が1件案内されます。

お知らせ

- ETCカードに利用履歴を最大100件まで記録しています。100件を超えると古い履歴から順に上書きされます。(ETCカードの種類によって、最大記録件数が異なります。)
- ETCカードを挿入しない状態で、**[リピート]**と**[音量]**を同時に押すと、車載器管理番号(☞27、31ページ)が案内されます。

使いかた

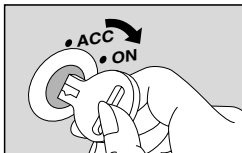
操作のしかた (CY-ET900D/KD)

操作のしかた (CY-ET805D)

準備

車のエンジンをかける。 (またはACCに入れる)

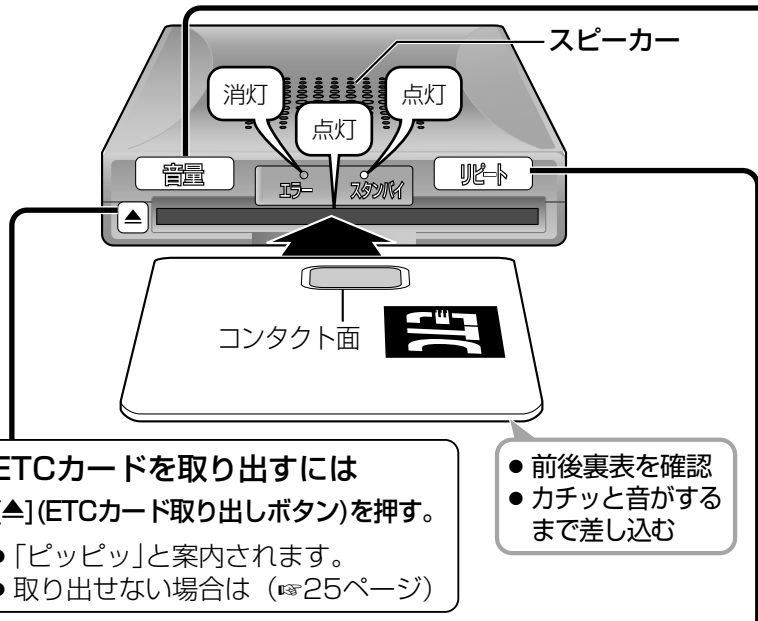
- 電源が入ります。
- 電源オンインジケータ(緑)が点灯します。
- スタンバイインジケータ(緑)、エラーインジケータ(橙)が約1秒点灯します。
- 約20秒間カードを挿入しないと、「ピーカードが挿入されていません」と案内されます。*
- カードを入れたまま車のエンジンを切ると、「ピーカードが残っています」と案内されます。*



※案内する/しないの設定ができます。(☞28ページ)

ETCカードを入れる

- 「ポーン ETCカードを確認しました」と案内されます。案内が異なる場合は (☞20ページ)



ETCカードを取り出すには
[▲](ETCカード取り出しボタン)を押す。

- 「ピッピッ」と案内されます。
- 取り出せない場合は (☞25ページ)

- 前後裏表を確認
- カチッと音がするまで差し込む

音声案内・案内音を聞きなおす

騒音などで案内が聞き取れなかった場合などに、聞きなおすことができます。

[リピート]を押す。

- 直前に出力した音声案内・案内音が再度案内されます。

警告

料金所では

利用履歴を確認しない



禁止

利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因になります。

注意

スタンバイインジケータ(緑)点滅中は、ETCカードを取り出さない

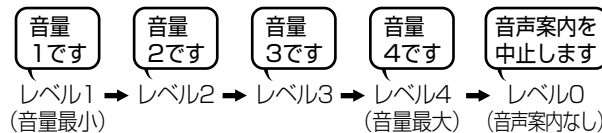


禁止

ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

音量を調整する

[音量]を押す。●押すごとに音量が切り替わります。(5段階)



お知らせ

- 音量レベル0に設定しているときでも、未挿入/抜き忘れ警告(☞28ページ)および異常発生時は音量レベル2で音声案内を行います。

ETCカードの利用履歴を聞く

1 ETCカードが挿入された状態で、
[リピート]と[音量]を同時に押す。

- 最新の履歴が案内されます。
- 約2秒間操作しないと、通常の状態に戻ります。

2 案内中、案内直後に
[リピート]を押す。 ■新しい履歴を聞くには
[音量]を押す。

- 押すごとに、古い履歴が1件案内されます。
- 押すごとに、新しい履歴が1件案内されます。

お知らせ

- ETCカードに利用履歴を最大100件まで記録しています。100件を超えると古い履歴から順に上書きされます。(ETCカードの種類によって、最大記録件数が異なります。)
- ETCカードを挿入しない状態で、[リピート]と[音量]を同時に押すと、車載器管理番号(☞27、31ページ)が案内されます。

使いかた

操作のしかた (CY-ET805D)